

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス ヒトツナ 放課後等デイサービス

公表日 令和 7年 3月 18日

利用児童数

45

回収数

31

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	5				法令を遵守したスペースを確保しております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	28	2	1			法令を遵守した配置数を確保しておりますが、安全確保や療育の質の担保を考え、今後より一層の充実を図るよう会社全体で職員配置を検討しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	4	2			お子様が安心感を持って活動できるよう、見通しの提示や物の置き場所・掲示物などの視覚化を重点的に取り組んでおります。教室自体が2階にある関係で階段・段差などが多いので、今後バリアフリーとしてできる配慮を検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	4				毎日清掃・消毒を行っております。お子様の状況や活動の内容を踏まえて2つある教室を使い分けています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	5			活動や校外学習も充実し児童の為にスタッフ一同、責任感ある指導をしてくれています。	嬉しいご意見ありがとうございます。大変助みになります。より一層お子様を理解し必要な支援を提供できるよう、職員一同学び続けてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	27	2	2			「放課後等デイサービスガイドライン」の5領域のねらい・支援内容に基づき、プログラムを作成しています。引き続き支援のさらなる充実化とその共有を図ってまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27	4				お子様の支援計画期間ごとにアセスメントを取り、ケース会議を経て支援計画を策定しております。引き続きお子様と保護者様のニーズに沿って、適切な計画の作成に努めてまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	1	1			各支援内容からお子様の支援に必要な項目を選択し具体的な内容を設定しております。各加算など保護者様の要望に基づいてご利用いただけるサービスを改めて周知し、支援満足度の向上に努めてまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	3				お子様一人一人の発達段階に基づき、最適な目標を設定しその目標に沿った支援を行っております。目標が達成できない時には随時見直しを行い、達成に向けた計画を改めて立てております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	5	1			ルーティーンの安心感と同じ活動を行うことで支援効果を図ることをねらいとして、支援プログラムの内容を曜日ごとに定めておりますが、より一層「楽しい」と思える支援のためにその内容も今後見直しを検討しています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	18	10	3			児童館のイベントに参加するプログラムは定期的に実施しております。将来、地域の中で自分らしく生きていくための支援を提供できるよう、今後も地域社会と繋がるプログラムは引き続き実施してまいります。

保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	4				契約時にご説明を行うとともに教室内にも掲示しております。ご不明な点がございましたら随時職員へお知らせください。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28	3				面談時に、行っていく支援の方向性や内容のご説明をさせていただいております。今後、分かりやすく、支援効果が実感できる計画作成に努めてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	8	1			2024年、保護者会兼家族研修会の実施実績がございます。参加しやすい日程なども検討しながら、来年度以降も実施予定です。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	24	5	2			半年に一度のモニタリング面談の機会に加え、送迎の際の申し送りやHUG（情報共有システム）によるフィードバックを通じて共通理解が図られるよう努めております。より一層情報共有ができるような体制づくりを進めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	3				半年に一度の面談のほか、ご家族様のニーズに応じて随時、家族支援加算による相談支援を実施しています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	4	1			一人一人の特性や困りごとに対して理解を深め適切な関りができるよう社員教育を行っております。より一層共感的理解ができるように教育を進めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	13	4		父母の活動はあるが兄弟向けはないと思う	2024年度、保護者会の実施実績があります。きょうだい児様への支援は、今後必要に応じて検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	6	1			相談や申し入れに対する受付者・解決責任者を選任し、対応体制を整えております。また、重要事項のご説明の中で問い合わせ窓口は必ず周知させていただいております。どんな些細なことでもご相談いただきましたら、解決に向けて尽力いたします。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	5				視覚的な情報や連絡ツール等を活用して情報の伝達を実施しております。合理的配慮を引き続き推進してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	29	2				随時HUGやホームページ、インスタグラムにて発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	1				個人情報が記載された書類等は鍵付き書庫内で厳重に保管しています。また、契約時に取り交わした個人情報の使用に関する同意書の内容に基づき、プライバシーに配慮した対応を行っています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	5	1			各種マニュアルは策定し契約時にご説明をさせていただいております。発生を想定した訓練も実施しておりますが、周知をより分かりやすく行うことを意識してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	9				非常災害の発生に備え、避難・救出その他必要な訓練を計画的に実施しております。お子様参加の訓練も年2回実施をしています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	4				お子様の安全確保が十分行われるよう支援計画のなかにも位置付けて支援を実施しています。今後それを周知徹底できるよう努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	3	1			契約時に、事故等が発生した場合の対応方法について周知しそれに沿って対応を行っております。状況等についてもお電話でのご報告など随時させていただいておりますが、より安心してお任せいただけるように情報共有の徹底を行います。

満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	27	4			教室に対しては安心感をもっているが、通うメンバーによって不安を感じている 安心感というより、楽しい場所と認識しております。	お子様がまたヒトツナに来たいと思っていた だけよう、安心して過ごせる環境を指導員 の関わり方やお子様同士の相互作用も含めて 都度検討しています。引き続き、安心して 通っていただける環境設定に努めます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	26	4	1			
	29	事業所の支援に満足していますか。	25	5	1		厳しい事を言うと、私共が望んでいる結 果が子供に表れていません。時間がかか る事は理解しておりますが、情報共有不 足等が多かったため現時点ではこの結果 です	いただいたご意見を真摯に受け止めさせてい たきます。ありがとうございます。 お子様の1人ひとりに合わせた学びを提供させ ていただき、成長実感をご本人にも保護者様 にも感じていただけるよう、支援の質の向上 や丁寧な情報共有を図ってまいります。